

対人援助基礎研修会

～対人援助の作法を身につけて、仕事をアップグレードしよう～

人とうまくかかわる
力を高めたい

支援者としての力量を上げ
て、利用者に喜ばれる仕事が
したい

支援がうまく回らないとき、
どのようなことをしたらいいん
だろう…

対人援助のワザをレベルアッ
プさせたいけれど、何をしたら
いいんだろう…



今年度からは、**研修が全面的にバージョンアップします！**

“単なるコミュニケーション”が“**フロの仕事**”に変わる**ワザ**を、
講義だけでなく、グループワークを通して身につけましょう！



開催日 **平成30年11月3日(土)、11月10日(土)**

会場 **米子ふれあいの里(米子市錦町1丁目139番地3)**

※詳細は裏面をご覧ください

主催 **鳥取県**

事務局 **地域で支える仕組み研究会(米子市西倉吉町83-3 社会福祉法人地域でくらす会内)**
当団体は鳥取県内で相談業務に従事する心理・児童・障がい・保健・高齢・人権などのあらゆる分野の専門職等で構成されています。多分野にわたる対人援助職に共通した支援スキル等を研究、検討しています。今回の研修会は会員が講師等も担当いたします。

＜対人援助基礎研修会の概要＞

	開催日	時間	研修項目	講師等	
前編	11月3日 (土)	9:00～9:10	あいさつ 趣旨説明		
		9:10～10:00	自分の大切にしたい価値を見つけよう	竹田伸也（鳥大大学院医学系研究科准教授・臨床心理士）	
		10:00～11:00	言葉を用いずに信頼関係を築く作法	片平志保（J R西日本米子保健師・臨床心理士）	
		11:00～11:10	休憩		
		11:10～12:10	相手の気持ちに寄り添う作法	藤井有紀（地域でくらす会 障害者支援センターまちくら所長）	
		～12:30	質疑応答・振り返り		
後編	11月10日 (土)	9:00～10:00	相手に質問するときの作法	西古久恵（地域でくらす会 障害者相談支援員兼ケアマネージャー）	
		10:00～11:00	相手に伝えるときの作法	藤原紀子（YMCA 米子医療福祉専門学校 介護福祉士科専任教員）	
		11:00～11:10	休憩		
		11:10～12:10	相手のもっている力を引き出す作法	柴谷淳（地域でくらす会 主任ケアマネージャー兼障害者相談支援員）	
		～12:30	質疑応答・振り返り・あいさつ		

*両日とも竹田伸也（鳥大・准教授）がアドバイザーとして出席します

・参加費：テキスト代2000円（参加者には『対人援助の作法』（中央法規）が配布されます）

・会場：米子ふれあいの里 4階中会議室1・2・3

米子市錦町1-139の3 電話 0859-23-5491

※駐車場に限りがあるため、なるべく「乗り合わせ」等に来ていただくようお願いいたします。

＜申込み方法＞

1 申し込み方法：FAX・郵送のいずれかで（電話申込不可） FAX 0859-35-5648

2 申込期限：平成30年11月1日（木）

3 定員数：120名（※全日程を参加される方を優先的に受け付けます）

4 受講証明書：希望があれば、全日程受講された方に受講証明書を発行します。

郵送先・問い合わせ先：〒683-0816 米子市西倉吉町83-3

地域（まち）でくらす会 担当者 井上、岡村 電話0859-35-5647

＜対人援助基礎研修会 参加申込書＞

連絡先	職名	氏名	参加日に○
住所			・両日とも参加 ・日のみ
所属			
電話			・両日とも参加 ・日のみ
FAX			

FAX番号 0859-35-5648